

様式等一覧

ページ	様式等の名称	関連事項	本文 ページ	報告者又は 送付者	最終報告先 又は送付先
50	出願情報	出願手続(出願)	8,17,20,22, 29,33,36	志願者	高等学校長
51	調査書	〃 (中学校作成書類の提出)	9,17,20,23, 30,34,36	中学校長	高等学校長
53	志願理由書(ideal選抜用)	〃 (idealスクールにおける選抜)	9	志願者	高等学校長
54	志願理由書(全国募集選抜用)	〃 (全国募集選抜)	29	志願者	高等学校長
55	志願理由書(通信制課程用)	〃 (通信制課程)	33,36	志願者	高等学校長
56	社会人特別選抜推薦書(様式J)	〃 (社会人特別選抜)	23	所属長等	高等学校長
57	出願承認申請	〃 (県内の特例措置)(県外からの出願)(全国募集選抜) (東日本大震災の被災に伴う区域外就学者の受験に係る措置)	15,26,28,70	志願者	高等学校長
58	受験上の配慮申請書(様式P)	〃 (受験上の配慮申請)	39	中学校長	高等学校長
60	受験上の配慮通知(様式Q)	〃 (受験上の配慮通知)	39	高等学校長	中学校長
61	追試験申請書(様式T-1)	〃 (追試験受験申請)	12,20,24,31	中学校長	高等学校長
62	追試験受験許可証(様式T-2)	〃 (追試験受験許可)	12,20,24,31	高等学校長	中学校長
63	受験票	〃	10,18,2024, 31,35,38	高等学校長	志願者
64	結果通知書(様式G)	結果通知	14,19,21,25, 32,35,38	高等学校長	中学校長
65	合格通知書(様式H)	〃	14,19,21,25, 32,35,38	高等学校長	合格者

要項に掲載されていない様式等については後日通知する。

凡 例

様式の中で使う略称とその意味については以下のとおりである。

県外	県外からの出願を承認された者が出願することをいう。
全国	全国募集選抜に出願することをいう。
海外	海外帰国者等が出願することをいう。
過卒	過年度卒業生が出願することをいう。
県境	県境隣接地域県立高等学校入学志願取扱協定により出願することをいう。
特支	特別支援学級在籍者が出願することをいう。
社会人	社会人特別選抜に出願することをいう。
連携	連携型選抜に出願することをいう。
区域外	東日本大震災の被災に伴う区域外就学者の受験に係る措置により出願することをいう。

様式等記入の一般的注意

- 1 貞山高等学校については、コースの欄に昼間部・夜間部の別を記入する。
- 2 東松島高等学校については、コースの欄にⅠ部・Ⅱ部・Ⅲ部の別を記入する。
- 3 田尻さくら高等学校については、コースの欄にⅠ部・Ⅱ部の別を記入する。
- 4 仙台大志高等学校については、コースの欄にⅠ部・Ⅱ部の別を記入する。

出願情報の登録について

I 出願情報の登録について

- 1 志願者は、ウェブ出願システムにより、出願情報の登録を行う。
- 2 中学校長は、ウェブ出願システムにより、志願者が登録した出願情報に誤りがないことを確認し、確認済みであることを登録する。

II 出願情報として登録する内容

- 1 志願者氏名
- 2 志願者ふりがな
- 3 生年月日
- 4 在学（出身）中学校
- 5 卒業年月
- 6 現住所
- 7 保護者氏名
- 8 保護者ふりがな
- 9 電話番号 ※緊急時の連絡先を登録する。
- 10 保護者現住所 ※志願者と異なる場合に登録する。
- 11 出願先高等学校・学科・コース・部
- 12 第2志望の学科・コース ※第2志望を認めている学科・コースで登録可。

（注意） 地方公共団体情報システムの標準化に関する法律（令和3年9月1日施行）及び地方公共団体情報システム標準化基本方針（令和6年12月24日閣議決定）に基づき、出願情報の登録は、ウェブ出願システムに登録可能な文字（JIS 第1水準、第2水準）を用いる。

調 査 書 作 成 上 の 留 意 事 項

中学校長は、正確公正を期して調査書を作成するため、校内に調査書等作成委員会を設置すること。

調査書の作成に当たっては、所定の生徒指導要録等に基づいて、生徒に関する客観的な資料となるよう十分留意すること。

※ 令和９年度の入学者選抜においては、文部科学省「高等学校入学者選抜等における配慮事項等について（８文科初第 882 号令和 8 年 6 月 30 日）」に基づき、対応するものとする。

I 記入上の全般的注意

- 1 調査書の作成に当たっては、ウェブ出願システムから取得する登録用データを用いて行う。
- 2 令和 9 年 3 月卒業見込みの者の調査書には、令和 9 年 1 月 31 日までの事項を記入する。
なお、調査書の発行日は、令和 9 年 2 月 1 日以降（2 月 1 日を含む）の日付とすること。
- 3 数字は、すべて算用数字を用いる。
- 4 調査書には、氏名、ふりがな、生年月日、卒業（見込）年月、学校名、校長氏名、記載責任者氏名を記入する。

※ 中等教育学校前期課程においては、卒業（見込）年月を「修了見込」又は「修了」として記入する。

- 5 作成した調査書は、必ず一覧表等を印刷した上で生徒指導要録等の原本と相違ないかを複数の担当者で照合、確認すること。ただし、氏名については JIS 第 1 水準、第 2 水準の漢字に置き換えて記入してもよい。

II 各項目記入上の注意

- 1 各教科の学習の記録
1 年から 3 年までの評定を生徒指導要録等に基づき **5 段階**で記入する。
- 2 総合的な学習の時間の記録
学習活動及び学習評価の観点の中で顕著な事項や成長の様子を生徒指導要録等に基づき総合的に記入する。
- 3 行動の記録
第 3 学年について記入する。項目ごとにその趣旨に照らして「十分満足できる状況であると判断される場合」に、○印を記入する。
- 4 特別活動等の記録
特別活動等における生徒の活動状況について、次の（１）～（４）に該当する事項を適宜番号で示し、事実及び所見を記入する。
（１）学級活動 （２）生徒会活動 （３）学校行事 （４）その他
- 5 スポーツ活動、文化活動、社会活動、ボランティア活動等の記録
上記各分野のいずれかにおいて、次の（１）～（４）に該当する場合は、適宜番号を示し、その内容を具体的に記述する。

(1) スポーツ活動

校内外の活動において、特に優れた体育的能力を有する者（これまでの中学校体育連盟等の運動競技会において、県大会以上の大会で優秀な成績をおさめる等）

(2) 文化活動

校内外の活動において、特に優れた文化的能力を有する者（これまでの芸術作品展示会や発表会等の文化的活動において、県大会以上の大会で優秀な成績をおさめる等）

(3) 社会活動

中学校の特別活動などにおいて、継続的に活躍するなど、特に優れたリーダー性を有する者

(4) ボランティア活動

校内外において1年以上の長期間にわたり奉仕的活動に携わり、その活動が特に顕著であると認められる者

6 特記事項

次の項目で該当する事項があれば、適宜番号を示して記入する。

(1) 配慮申請書、副申書及び評定に代わる学習の記録を記載した別紙等の有無に関すること

(2) 就学中の転・編入学に関すること

(3) 各教科の学習状況に関すること

(4) 行動の記録に関すること

(5) 健康状態に関すること

(6) 進路に関すること

(7) 過年度卒業生が卒業した中学校の統廃合に関すること

(8) その他

7 県外からの出願者、全国募集選抜の出願者、海外帰国者等の出願者、過年度卒業生の出願者、岩手・福島の間境隣接協定に基づく出願者、特別支援学級からの出願者、社会人特別選抜の出願者、連携型選抜出願者及び東日本大震災の被災に伴う区域外就学者の受験に係る措置による出願者については、それぞれ**県外**、**全国**、**海外**、**過卒**、**間境**、**特支**、**社会人**、**連携**及び**区域外**を登録する。例えば、県外からの過年度卒業生が出願する場合は、**県外**及び**過卒**を登録する。

※ ウェブ出願システムにおける出願手続を行うことで、自動的に登録される場合もある。

Ⅲ その他

1 記載内容等について特別な事情がある場合は、副申書を添付することができる。

2 令和3年3月末日までに中学校を卒業した者については、生徒指導要録の「学籍に関する記録」に相当する内容のみ記入する。

なお、卒業証明書をもって調査書に代えることができる。

志願理由書 (ideal 選抜用)

受験番号		※1	
志 願 理 由 書 (ideal選抜用)			
中学校名	立 中学校		
卒業(見込)年月 ※2	令和 年 月 卒業見込 / 卒業		
ふりがな			
志願者氏名			

志願先高等学校名	広瀬ideal 高等学校	学科	普 通 科
----------	--------------	----	-------

1 自分自身について ※3

次の①、②の中からひとつを選び、そのことについて記入しましょう。

選んだ番号は、右の□枠の中に書いてください。

①あなたが得意なこと
②あなたがとても興味を持っていること

選んだ番号

2 志望動機について ※3

この学校のどのような点に最も魅力を感じて、この学校で学びたいと思ったのか、あなたの考えを記入しましょう。

3 入学後の生活について ※3 この学校に入学したら、日々どのような高校生活を送りたいか、あなたの考えを記入しましょう。	
4 その他 ※3 本校は「自分開花」をスクール・コンセプトとしています。 そのことを踏まえて、この学校を卒業するときどのような「自分」になりたいか、あなたの考えを記入しましょう。	

<記入上の留意事項>

※1 「受験番号」の欄には何も記入しないこと。

※2 卒業（見込）年月の元号が「令和」以外の場合は、「令和」を削除して適切な元号を記入すること。

手書きの場合は、二重線で消し、適切な元号を記入すること。

「卒業見込／卒業」のうち、該当しないものを削除すること。手書きの場合は、該当するものを○で囲むこと。

※3 1～4の入力欄は、それぞれ7行以内で記入すること。また、文字を入力する際には、フォント及びフォントサイズ（13ポイント）を変更しないこと。

- 志願理由書は高校教育課ウェブサイト又はウェブ出願システムから入手する。
- 以下の内容について、記入する。
 - 1 自分自身について
 - 2 志望動機について
 - 3 入学後の生活について
 - 4 その他
- 記入した志願理由書を PDF 化し、ウェブ出願システムに登録する。ただし、ウェブ出願システムに登録するデータは、記入した内容が鮮明に見えるものであること。

志 願 理 由 書（全国募集選抜用）

中学校名	立 中学校
卒業（見込）年月 ※2	令和 年 月 卒業見込 / 卒業
ふりがな	
志願者氏名	

志願先高等学校名	高等学校	学科	科
1 志望する理由を書きなさい。 ※3			
2 高校入学後の抱負を書きなさい。 ※3			
3 高校を卒業後、どのような進路に進み、どのような社会人になりたいのかを書きなさい。 ※3			

※1 何も記入しないこと。

※2 卒業（見込）年月の元号が「令和」以外の場合は、「令和」を削除して適切な元号を記入すること。手書きの場合は、二重線で消し、適切な元号を記入すること。
「卒業見込／卒業」のうち、該当しないものを削除すること。手書きの場合は、該当するものを○で囲むこと。

※3 文字を入力する際には、フォントサイズ（14ポイント）を変更しないこと。

志 願 理 由 書（通信制課程用）

[illegible]

- 1 美田園高等学校ウェブサイト又はウェブ出願システムから入手し、印刷する。
- 2 印刷した志願理由書に記入（手書き）する。記入は鉛筆書きでも構わない。
- 3 記入した志願理由書を PDF 化（又はスマートフォン等で撮影）し、ウェブ出願システムに登録する。
ただし、ウェブ出願システムに登録するデータ（PDF 又は JPEG）は、記入した内容が鮮明に見えるものであること。

社会人特別選抜 推薦書

令和 年 月 日

〇〇 高等学校長 殿

〇〇株式会社

代表取締役社長 氏 名 印

令和9年3月末で本社勤務満〇年〇月となる見込みの社員〇〇〇〇〇は、下記の「推薦理由」により、貴校 科（ 部）への入学が適当と認められるので推薦いたします。

記

推 薦 理 由

〈注〉 推薦理由は、22 頁の「2 出願資格」(2)を参照すること。

出願承認の申請について

I 出願承認の申請について

- 1 県内の特例措置による出願、県外からの出願、全国募集選抜への出願及び東日本大震災の被災に伴う区域外就学者の受験に係る措置による出願を行う志願者は、ウェブ出願システムにより、出願承認の申請を行う。
- 2 中学校長は、ウェブ出願システムにより、志願者が登録した内容に誤りがないことを確認し、確認済みであることを登録する。

II 出願承認の申請を行う際に登録する内容

- 1 志願者氏名
- 2 志願者ふりがな
- 3 現住所
- 4 生年月日
- 5 年齢
- 6 在学（出身）中学校
- 7 在学（出身）中学校 電話番号
- 8 卒業見込（卒業）年月
- 9 保護者氏名
- 10 保護者現住所 ※1
- 11 転居先住所
- 12 理由
- 13 変更後の出願先 ※2
- 14 身元引受人報告 ※3
- 15 住民票の住所 ※4
- 16 平成23年3月11日現在の住所（避難前の住所） ※4

※1 志願者と異なる場合に登録する。

※2 県内の特例措置による出願の場合に登録する。

※3 全国募集選抜への出願の場合に登録する。

※4 東日本大震災の被災に伴う区域外就学者の受験に係る措置による出願の場合に登録する

（注意） 地方公共団体情報システムの標準化に関する法律（令和3年9月1日施行）及び地方公共団体情報システム標準化基本方針（令和6年12月24日閣議決定）に基づき、出願情報の登録は、ウェブ出願システムに登録可能な文字（JIS第1水準、第2水準）を用いる。

(様式P)

受験上の配慮申請書

令和 年 月 日

〇〇高等学校長 殿

〇〇中学校長 氏 名
(公印省略)

下記のとおり、学力検査・面接等の受験上の配慮をお願いします。

記

氏 名 ふりがな		性別	男・女	生年月日	昭和 平成	年 月 日生
志 望 学 科 等	課 程	科 (コース 校・キャンパス)	受験番号	※1		
在 学 (出 身) 中 学 校		卒業見込 (卒業) の年月	昭和 平成 令和	年 月	卒業見込 卒 業	
配慮が必要な理由	☐ 海外帰国者等 ☐ その他 () ※2					
	(詳細な内容) ※3					
※4 配 慮 の 希 望 事 項	施設面	☐ 座席の変更 () ☐ 別室での受験 () ☐ 病院での受験 () ☐ その他 ()				
	検査方法	☐ 拡大文字での検査 () ☐ 英語の放送による検査における直接検査 () ☐ 検査時間の延長 () ☐ 検査科目の免除 () ☐ その他 ()				
	その他	☐ 特別な器具等の持込及び使用 () ☐ 薬の服用 () ☐ その他 ()				

〈注1〉 ※1には、何も記入しないこと。

〈注2〉 ※2には、該当する項目の□にレ点を記し、「その他」に該当する場合は、（ ）内に内容を簡潔に記入すること。

〈注3〉 ※3には、具体的な内容を記入すること。

〈注4〉 ※4には、配慮の希望事項について記入すること。

(1) 該当する項目の□にレ点を記し、（ ）内には、具体的な内容を記入すること。不要な項目は削除しても構わない。

(2) 施設面については、検査会場における検査室、座席等の希望を記入すること。

(3) 検査方法については、拡大文字での検査、英語の放送による検査における直接検査、検査時間の延長等の希望を記入すること。

(4) その他については、特別な器具等の持込や薬の服用など、上記(2)、(3)以外の配慮を希望する場合に記入すること。

(5) 「配慮の希望事項」の欄は、受験上の配慮に関する記入欄であり、選抜に関する配慮等については、記入しないこと。

〈注5〉 中学校長は、配慮申請の妥当性を示す資料（診断書、中学校での生活の様子や配慮した内容等を記載した副申書など）を添付して、志願先高等学校長に提出すること。

(様式Q)

受験上の配慮通知

令和 年 月 日

〇〇中学校長 殿

〇〇高等学校長 氏 名
(公印省略)

令和 年 月 日付けで申請のあったこのことについては、下記のとおりです。

記

志 願 者 氏 名		受験番号	
志 望 学 科 等			
配慮事項について			

※ 氏名にJIS漢字コードの第1、第2水準以外の文字を使用している場合、JIS漢字コードの第1、第2水準の漢字に置き換えていることがあります。

(様式 T-1)

追 試 験 申 請 書

令和 年 月 日

高等学校長 殿

中学校

校長

(公 印 省 略)

第一次募集を欠席した下記の者について、追試験の受験を申請します。

記

受験番号		受験者氏名	
欠席した 検査	1 学力検査 2 面接・実技・作文 (該当するものに○を付けてください)		
事 由	ア インフルエンザや新型コロナウイルス等の感染症の罹患 イ その他やむを得ない事由 (該当するものに○を付けてください)		
	具体的事由		

- ※ 事由アの場合、診断書等を添付すること。
- ※ 事由イの場合、中学校長が欠席の事由を具体的に記載すること。
- ※ 事由イは、風邪、月経随伴症、忌引き、自然災害、試験会場に向かう途中の事故・事件に巻き込まれた場合等。

(様式 T-2)

追 試 験 受 験 許 可 証

令和 年 月 日

中学校長 殿

高等学校長
(公 印 省 略)

令和 年 月 日付けで申請のありました追試験については、下記のとおり受験を許可します。

記

受験番号		氏 名	
実施する検査 及び日時		1 学力検査	3 月 9 日
		2 作文・実技・面接	学力検査終了後
			月 日 時 分集合

※ 学力検査の日程は、受験票を参照のこと。

※ ○が付いている項目が対象となります。

※ 氏名に JIS 漢字コードの第 1、第 2 水準以外の文字を使用している場合、JIS 漢字コードの第 1、第 2 水準の漢字に置き換えていることがあります。

氏 名		受験番号	
生年月日		受験種類	課程 科 コース
在学(出身) 中校名		受験会場	

- ・当日持参するもの 受験票、鉛筆（シャープペンシルも可）、消しゴム、鉛筆削り、一組の三角定規、コンパス、昼食、上ばき、腕時計 ※直線定規の使用も認める。
- ・学力検査を受ける際、分度器（分度器機能付きの定規を含む）の使用や計算、翻訳、辞書、通信、録音等の機能を有する機器類（スマートフォン・スマートウォッチ等を含む）の使用は認めない。その他、アラーム音を発するなど検査の公正を欠くおそれのある物も同様とする。

＜学力検査の日程＞

月 日 \ 時 間		集合時刻 午前 8 時 30 分											
		8:30	9:05	9:55	10:15	11:05	11:25	12:15	13:00	13:50	14:10	15:00	
令和 9 年 3 月 3 日(水)		受付確認 諸注意	[1] 国 語		[2] 数 学		[3] 社 会	昼 食 休 憩	[4] 英 語		[5] 理 科		

----- (キリトリ線) -----

令和9年度宮城県公立高等学校入学者選抜

合否結果発表の御案内

合否結果発表は令和9（2027）年3月15日 午後3時から以下の合否結果確認サイト及び各校での掲示で行います。

合否の確認には、出願手続用のIDとパスワードが必要です。

合否結果確認サイトURL

<https://●●●●●●●●>

二次元
コード

出願者名

ID

ウェブ出願サイトのID

受験番号

パスワード

ウェブ出願サイトのパスワード

※ 合否結果は、出願手続を行った出願者サイトからは確認できませんので、御注意ください。

(様式G)

令和9年度宮城県公立高等学校入学者選抜 結果通知書

令和 年 月 日

〇〇中学校長 殿

〇〇高等学校長 氏 名

第〇次募集 又は 〇〇選抜

受験番号	氏名	課程	科	コース	合格	
受験番号	氏名	(2)	課程	科	コース	合格

・

・

※第二志望での合格は、(2) と表記

(様式H)

合 格 通 知 書

受験番号 _____

氏 名

あなたは、令和9年度入学者選抜の結果、

本校 課程 科 コース

に合格しましたので通知します。

令和 年 月 日

〇〇高等学校長 氏 名

電子通知書
につき
公印省略

※ 氏名は出願者がウェブ出願システムで登録したJIS漢字コードの
第1、第2水準の漢字で記載しています。